

尻別川新聞

第11号

小樽開発建設部 倶知安開発事務所
平成25年1月29日

尻別川は冬景色

～この冬も結氷しています～

年が明けてから尻別川の様子を見に行くと、すっかり冬の装いです。蘭越町大谷地区の栄橋付近では川岸は雪で覆われていますが、川は凍らずにゆっくりと流れていました。少し下流の名駒地区 宝橋では川が結氷し、港地区の磯谷橋の上流まで凍っていました。同じ尻別川ですが、わずか20kmの区間に様々な冬の表情がありました。

今では危険なので凍った川を渡ることはありませんが、昭和の時代には人や馬が凍った尻別川を渡ったり、川でスキーやスケートを楽しんでいたそうです。そのような思い出をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。



昭和時代の港地区 旧磯谷橋 (撮影年不明)
蘭越町役場提供



尻別川の河口から20km付近
栄橋から上流の景色 (平成25年1月9日)



尻別川の河口から13km付近
宝橋から下流の景色 (平成25年1月9日)
川幅の多くが結氷しています



尻別川河口の磯谷橋 (平成25年1月17日)
橋の上流側は結氷しています

山崎樋門で釜場を整備します

～排水ポンプ車の作業ヤード整備～

平成23年9月の洪水や、平成24年5月の融雪に伴う出水では、堤防から水が溢れることはありませんでしたが、普段よりも水かさが増したことで宅地や田畑からの水を川に流すことができなくなり、田畑が浸水しました。このため蘭越町は浸水の被害を軽減するために、北海道開発局小樽開発建設部に排水ポンプ車の出動を要請しました。

釜場の例(小林樋門)



H24年5月の排水ポンプ作業状況
(三浦樋門付近の釜場に設置された排水ポンプ)

排水ポンプ車が作業を行うためにはポンプを設置するための釜場(水を汲み上げるためのプール)が必要です。今回、山崎樋門箇所にも排水ポンプ車が作業するための釜場を整備します。

工事名 尻別川改修工事の内 山崎樋門釜場外工事
工期 平成24年12月19日 ~ 平成25年3月14日
受注者 (株)菅原組
工事箇所 山崎樋門付近(蘭越町初田地先)



尻別川の河道掘削工事 実施状況

工事名 尻別川改修工事の内 豊国下流地区河道掘削外工事
工期 平成24年9月25日～平成25年3月11日
受注者 (株)佐々木組
工事箇所 豊国樋門付近(蘭越町字豊国地先)

川を広げ護岸で保護します

広げた川の河岸が洪水で浸食されないように護岸を設置しました。

①洪水を安全に流すのに必要な川幅となるよう掘削します。



②土砂がブロックの隙間から吸い出されないようにシートを敷きます。



③シートの上にクレーンを使って護岸(コンクリートブロック)を設置します。



④護岸設置完了



⑤護岸を土砂で覆い草が生えるようにしました。



コンクリートがむき出しにならないように、土砂で覆い、将来は緑で覆われるよう、環境にも配慮しています。

尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎

(旧蘭越河川事業所)

0136-57-5331